

# 殺虫殺菌剤

プリンス®は  
BASF社の登録商標  
スピノ™は  
ザ・ダウ・ケミカル・カンパニー  
またはその関連会社商標

# ドクター Dr.オリゼ® プリンス® スピノ™

粒剤

# 6

スピノサド・フィプロニル・プロベナゾール粒剤

## 3つのパワーで防除する!

### 特長

- ◆プロベナゾールはイネいもち病に安定した高い効果を発揮します。
- ◆異なる殺虫メカニズムのフィプロニルとスピノサドが組み合わせられることで相乗効果が発揮され、優れた効果を示します。

|       |       |
|-------|-------|
| 殺虫剤分類 | 5, 2B |
| 殺菌剤分類 | P2    |



いもち病防除  
プロベナゾール



フィプロニル 害虫防除 スピノサド



殺虫殺菌剤

# Dr.オリゼ<sup>®</sup> プリンス<sup>®</sup> スピノ<sup>™</sup> 粒剤6

有効成分:スピノサド…0.75%(スピノシンA…0.64% スピノシンD…0.11%)・フィプロニル…0.60%・プロベナゾール…24.0% 人蓄毒性:普通物※

※毒劇物に該当しないものを指している通称

## 3つの パワーで 防除する!

特長

### ◆信頼の安定した効果「Dr.オリゼ」

- 世界初の植物防御機構活性化剤として、安定した高い効果を発揮します。
- ユニークな作用性から耐性菌出現の可能性が極めて低く、現存の各種いもち病防除薬剤に対し感受性が低下したいもち病菌にも優れた防除効果を示します。

### ◆ユニークな相乗効果「フィプロニル+スピノサド」

- 異なる殺虫メカニズムのフィプロニルとスピノサドが組み合わせられることでユニークな相乗効果が発揮されます。
- フタオビコヤガやイネドロオイムシに対する優れた効果を実現しました。
- スピノサドは天然物由来の成分なので、多くの「特別栽培米」で化学合成農薬の使用回数にカウントしない有効成分として認められています。

#### ◎Dr.オリゼプリンスピノ粒剤6の適用病害虫の範囲及び使用方法

| 作物名       | 適用病害虫名  | 使用量                                   | 使用時期           | 本剤の使用回数 | 使用方法                  | スピノサドを含む農薬の総使用回数 | フィプロニルを含む農薬の総使用回数 | プロベナゾールを含む農薬の総使用回数      |
|-----------|---|---------------------------------------|----------------|---------|-----------------------|------------------|-------------------|-------------------------|
| 稲<br>(育苗) | いもち病<br>イネドロオイムシ<br>イネミズゾウムシ<br>ニカメイチュウ<br>イナゴ類<br>ウンカ類 | 育苗箱(30×60×3cm、<br>使用土壌約5ℓ)<br>1箱当り50g | 移植3日前<br>～移植当日 | 1回      | 育苗箱の苗の上から<br>均一に散布する。 | 1回               | 1回                | 2回以内<br>(移植時までの処理は1回以内) |
|           | 緑化期<br>～移植当日  |                                       |                |         |                       |                  |                   |                         |

#### ▲安全使用上の注意事項

- 誤食などのないよう注意して下さい。
  - 誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせて下さい。
  - フィプロニルによる中毒に対しては、動物実験でフェノバルビタール製剤の投与が有効であると報告されています。
  - 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けて下さい。
  - 散布の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用して下さい。
  - 作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするともに衣服を交換して下さい。
  - 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯して下さい。
  - かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようし、施用した作物等との接触を避けて下さい。
  - 夏期高温時の使用を避けて下さい。
  - 魚毒性等…水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、本剤を使用した苗は養魚田に移植しないで下さい。移植後は河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意して下さい。水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意して下さい。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないで下さい。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理して下さい。
- 保 管…直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管して下さい。

#### ◎Dr.オリゼプリンスピノ粒剤6の上手な使い方

1箱当り50gを均一に散布して下さい。



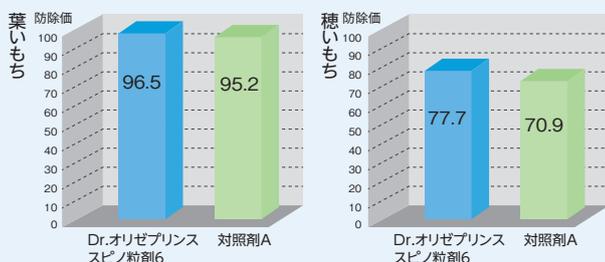
**育苗箱当り50gを均一に**  
育苗箱の苗の上から均一になるように散粒して下さい。

**軽く払って**  
薬剤散粒後、軽く苗の上半分を払い、葉にひっかかっている薬剤を培土の上に落として下さい。

**十分に水やり**  
最後に上から十分に灌水し、薬剤を培土の上に落着かせて下さい。

#### いもち病に対する防除効果

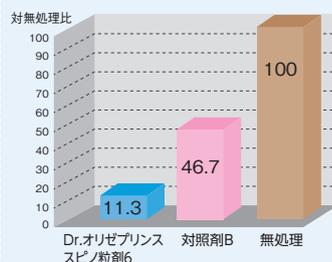
(2013年 宮城県古川農業試験場)



【病害虫発生状況】葉いもち:中発生(接種) / 穂いもち:少発生  
【処理月日】5月7日(移植当日) 50g/箱  
【耕種概要】品種:ひとめぼれ 移植:5月7日

#### イネドロオイムシに対する防除効果

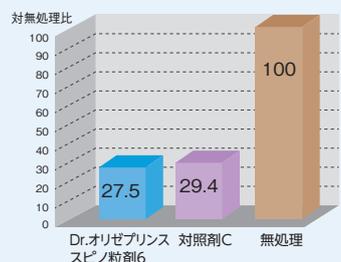
(2013年 石川県植物防疫協会)



【病害虫発生状況】イネドロオイムシ:中発生  
【処理月日】5月8日(移植当日) 50g/箱  
【耕種概要】品種:コシヒカリ 移植:5月8日

#### フタオビコヤガに対する防除効果

(2013年 北興化学工業(株) 開発研究所)



【病害虫発生状況】フタオビコヤガ:中発生  
【処理月日】5月21日(移植当日) 50g/箱  
【耕種概要】品種:キヌヒカリ 移植:5月21日

- 使用前にラベルをよく読んで下さい。
- ラベルの記載以外には使用しないで下さい。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。
- 使用後の空袋は圃場や用水路などに放置せず、適切に処理して下さい
- 防除日誌をつけましょう。

お問い合わせ/ご注文は